

学園だより

No52
令和2年4月

発行
広島県立広島学園
東広島市八本松町原 10844
電話 (082) 429-0351

「春を迎えて」

広島学園 副園長 中谷 恵子

学園の桜が咲き始め、日に日に日差しが暖かく感じられる季節になりました。

早いもので、広島学園に赴任して一年が来ようとしています。初めての学校集会が多目的室で行われる際に室に入ると、子ども達が一礼して口々に大きな声で挨拶をしてくれました。礼儀正しい挨拶の徹底に驚きました。

広島学園に併設されている東広島市立もみじ小学校・中学校の授業を見ると、子ども達の授業への取り組み姿勢の良さに更に驚きました。

この子ども達の模範になる大人になりたいと思ひ、自然と背筋が伸びたのを今でも覚えています。

子ども達は、色々な課題を持って入所してきます。広島学園ともみじ小学校・中学校では、一人ひとりの児童の自立支援にとって今何が必要かを考え、相互に連携しながら取組

んでいます。また、地域の方々や関係機関の方々には御支援をいただき、調理交流会、クリスマス会、餅つき交流会等子ども達には季節を感じながら楽しみな行事もあります。

これらの行事を通して支援して下さる方々とふれあいながら、温かい眼差しや声掛けに励まされています。コミュニケーションを取るのが苦手な子が多く、自分から話しかけられず、緊張した顔だったのが、声をかけてもらいうちに徐々にほぐれて笑顔になっていきます。自分は今んなに沢山の方々を支えられていると初めて感じる事ができた、と感想を書く子どもいました。

なかなか自分の課題と向き合えず、職員の指導を素直に受け入れることができなかったり、子ども同士の違いも、三月は旅立ちの季節でもありません。中学三年生は、希望する進路に向けて新しい学校や環境で生活するために退園していきます。

来た時には「広島学園に来たくなかった。」と言っていた子も「来て良かった。もみじ小学校・中学校で勉強して勉強が楽しくなった。」と言う子どもいます。

広島学園やもみじ小学校・中学校の先生、地域の方々や支援してくださる方々との出会いを通して成長した自分を信じて、新しい学校や環境で生活していつてほしいと願います。

私自身も多くの方々に助けて頂き、子ども達と少しずつ成長できたように思います。

地域の方々を始め、関係者の皆様から広島学園、もみじ小学校・中学校に頂戴しています温かい御支援にあらためて感謝申し上げます。引き続き子ども達に御支援いただきますようお願いいたします。

学園行事

◆園内・校内駅伝大会

中一 男子

僕は、園内・校内駅伝大会に参加しました。部活で、今日の日のためにたくさん練習をしてきました。日々の部活は、きつい練習メニューの

ものが多かったです。僕は、先頭についているとは思っていたけれど、これぐらいで良いだろうと思っしまい、心の面で弱い自分に何度か負けてしまうことがありました。けれどもある日、3kmのタイムトライアルを行った時、自分の中で大きな心境の変化がありました。三人のメンバーがタイムの早い集団を作り、良いペースで走り続けて3kmを十一分台で走っていました。けれど僕は、日々の練習で三人について行けなくなっていた分、そこでついていけなくなりました。そこで、日々の練習を真面目にやらないと、こういう場面で差がついてしまうと思ひ知りました。そこから僕は、LSDやスピード練習では必ず三人の内の誰かについて行ったり、それ以上に走ったりと、日々の練習を頑張りました。そして、そのきつかった練習を乗り越えて園内駅伝大会に臨みました。アップなどを終えて、レースを見守りました。いつもよりも緊張していて、どうにか気持ちとを和らげようと走ったりしている、いつの間にか自分の番になっていました。一区を女子が、二区を先生が走り、三区の小学生がラスト一周を終わろうとしているのが

見えませんでした。どんどん心臓の音が大きくなり、たすきが渡されました。体がふわりと浮く感覚がありました。たすきをかけて、最初からぐんぐんとスピードを出し、次第に息が切れてきました。スピードを出しすぎた

と思ひ緩めようと思いましたが、そこで弱い自分がいると思ひ、緩めようとした二週目のはじめは、逆にスピードを上げました。差が縮まりそうでなかなか追いつけなかったけれど、最後まで走り切りました。三位で終わって悔しい気持ちもあつたけれど、自分の力を出し切り、清々しい気持ちもありました。今回の大会では、自分に負けることもありませんでした。ペースもどんどん上がりました。これは、順位よりも良いことでした。今年度の大会は、もうありません。だから、今回の園内駅伝大会の経験を活かし、弱い自分にまけてしまわず、今日の記録を越すことを目標に練習します。そして、自分に打ち勝つ力を身に付け、これを生活に活かしていきます。



東広島マツダ会の皆さんと交流会
(クリスマス会)

中三 女子

この度は、お忙しい中、私たちのためにお料理やケーキを準備していただきありがとうございます。交流会では、普段は聞けないことや体験できないことをさせてもらい、とても楽しかったです。目上の方に対して気を付けていることは、何ですかという質問に『あいさつが大事です。』と、教えていただいたので、これからの生活では意識してあいさつをします。



東広島BBS会の皆さんとの交流
(クリスマス会)

中二 女子

今日は、わたしたちのためにクリスマス会を開いてくださり、ありがとうございます。レクリエーションのゲームは、どれも楽しかったのですが、その中でも新聞を高く積み上げていくゲームがとても楽しかったです。なかなか上手く積み上げるこ

とができず、難しかったのですが、寮生三人で団結して作れ、楽しかったです。

また、お菓子作りも世界に一つしかないオリジナルのカップ

ケーキが作れ、楽しく美味しく食べることができました。私は、初対面の方と関わるのが苦手なのですが、

たくさんの方々が話しかけて下さったので、苦手意識も少しずつ克服していくことができています。これからも、今日のイベントを力に、勉強や部活、寮での生活を頑張っていこうと思います。そして、できるようになったことをどんどん増やしていきたいです。



第三回進路講演会

「人と志を、未来へ」

株式会社シナジー

人材ソリューション事業部 井垣様

中一 男子

進路講演会のお話で、僕が印象に残っているのは「夢は偶発的なものである。」と、いう言葉です。幼稚園から小学四年生まで「仮面ライダーになりたい。」と、僕は思ってい



たけれど、年齢と共に「ダサイ!」と感じ、ユーチューバーになるうと思ひ親に相談してみたけれど「お前は、こんな仕事をしなさい。」と言われました。その時「僕に、夢なんてない!」と、思いました。でも、今日の講演の中で「夢がなくても、悪いことではない。」と言われて、

「夢は生きていくうちに見つかるはず。」と、前向きな気持ちになりました。だから、自分の長所と性格を理解して「今の僕には、この仕事があっている!」と、自分の将来について考えていきます。今日は、お忙しい中、僕たちのために講演をしてくださり、ありがとうございます。

とんど行事

小六 男子

僕は、最初「とんど」が、何かわからなかったです。「とんど」の説明を聞いたときに、「一番心に残った言葉は「無病息災」という言葉です。病気がなくて、元気に過ごせることです。この言葉の意味を知り、とても良い言葉だと思いました。開会式が済むと「とんど」に火をつけました。最初はなかなか燃えなかったのですが、「とんど」は火をつけてもそんなに燃えないんだ、と思ひ

ながら見ていました。でもその後で、
 どんどん燃えていくのを見ていたら、
 凄いと思いました。そして、先生に
 焼いてもらったお餅を食べました。
 でも僕は、その時にお餅を食べるこ
 とだけを考えていて悪かったと思い
 ます。お餅を焼いてもらった、感謝
 の気持ちがありませんでした。十二
 月にあった園内餅つき行事でも、自
 分のことだけを考えていたことがあ
 りました。また、同じような失敗を
 してしまいました。これからは、人
 に何かしてもらったら感謝を伝えて
 いきたいと思っています。
 この失敗は、人を嫌な気
 持ちにしてしまうことに
 も繋がるし、自分のこと
 だけでなく、人のことも考えられる
 ような人になりたい、と思っている
 ので、これからの生活で感謝の気持
 ちを伝えていきたいと思えます。

梅見茶会 (盆略点前)

講師 裏千家淡交会東広島支部

佐々木 満枝先生

中一 男子

梅見茶会で、お茶会の作法を学び
 ました。僕は、茶道は聞いたことが
 あり、どんなものかも大体は知って



いましたが、実際にやったこと
 はありませんでした。

先生たちのお手本は、
 とても分かりやすく、
 どことなく軽やかで
 美しかったです。



僕も先生のようにやりかっただけ
 が、難しかったです。茶道は、日本
 の文化です。その伝統文化を今回し
 っかりと受け取りました。そのため、
 しっかりとその伝統文化を受け継げ
 るように、人に教えるようなことは
 なくても、少なくとも僕は、今回の
 ことはしっかりと覚えておくように
 したいです。また、「白珪尚可磨」
 (はつけいなおみがくべし)とい
 う言葉を学びました。たとえ綺麗な
 玉でも、より磨くことによって、も
 っと綺麗になる、ということでした。
 この言葉を頭に入れて、今からの生
 活をしっかり取り組みます。

少年友の会 (バレンタインデー)

中二 男子

僕は、チョココレットが大好きです。
 だから、少年友の会の方々からチョコ
 コレットをプレゼントしてもらい、
 とても嬉しかったです。僕は、生活
 の中で一歩ずつ成長できるように頑
 張っています。少年友の会の方々が、

僕たちのことを応援してくださった
 り、見守ってくださいていることを
 励みにしながら生活します。ありが
 とうございました。



中三 女子

チョココレットをありがとうございます
 ました。とても美味しかったです。
 私は、日々、自分と向き合いながら
 生活をしていて、「しんどいな。」と
 思うこともあります。チョココレ
 トを食べるととても元気になりました。
 種類のチョココレットは、どれも味
 が違っていても美味しかったです。
 私はチョココレットを食べながら、
 改めて色々な人に支えられているこ
 とを実感しました。支えられている
 ことを意識しながら、これからも自
 分と向き合いながら生活していきま
 す。



神戸の子どもが大好きな大人の
 みなさま (バレンタインデー)

小四 男子

高級なチョココレットを下さり、あ
 りがとうございます。僕は、このチ
 ココレットをお店で見たことがあり
 ます。とても美味しかったです。僕

は、寮生活を頑張ります。子どもが
 大好きな大人のみなさまも、お体に
 気を付けてください。



中三 女子

私達のためにチョココレットを用意
 して頂き、ありがとうございます。
 チョコレットもパッケージもとても
 可愛いし、色々な味があり美味しか
 ったです。これからの生活では、支
 援していただいていることに感謝し
 ながら生活をしていきます。壁にぶ
 つかってしまった時には、支援して
 いただいている喜びを思い出して乗
 り越え、成長していきます。



性教育講座

「性感染症 性被害 性加害等」

県立広島大学 保健福祉学部

沖西 紀代子先生

小六 男子

今日は、性教育講座をして下さり、
 ありがとうございます。今まで自
 分の誕生日に興味は全くありません
 でした。今回、僕が生まれてきたこ
 とは「奇跡」と知った時に「じゃあ
 僕は『奇跡』の塊みたいなものだ。
 」と思いました。担当の先生
 に教えてもらいましたが、四千億分
 の一の確率で生まれてくることを教

えてもらいました。その中の一人だったんだ、と思いました。また、性感染症はとても怖いな、と思いました。一つのがどんだん大きくなって、子どもを産めない体になってしまうます。他にも、僕にとつてとても大切なお話を聞くことができました。自分が第一だけれども、他人のことも一生懸命に考えるべきだとも思いました。人形を抱いたときは、最初は怖かったけれど、よく見るととっても可愛かったです。その時、弟じゃなくて「妹が欲しいな」と、思いました。これからの生活では、他人のことを更に今より思いやり、自分で抱え込まずにしっかり先生や家族に報告したりして「死にたい」なんてことは、もう思わないようにしていきたいな、と思いました。



中三 女子

私は以前、自分の体を大切にしていなくて、性感染症にかかったことがあります。今日のお話を聞いて、性感染症にかかると赤ちゃんができない体になってしまったり、将来のパートナーを傷つけてしまう可能性があったとは知りませんでした。今日の講座で、自分の体を守る大切さ

を知ることができたし、私が生まれたのは両親の苦労のおかげで、当たり前のことではないことを知りました。ここまで立派に育ててくれた両親に、改めて感謝を伝えたいと思いました。今日、性教育講座を聞いて、今後は自分の体を自分で守っていいうと思えました。私は、性に関する知識があまりなかったので、今日のお話で知ったことも沢山ありました。これからはそのことを意識しながら生活し、将来、幸せに過ごせるようにしていきたいと思えます。今日は、本当にありがとうございました。

杖道を学んで

中一男子

僕は杖道をとおして改めて学んだことがあります。それは「基本を忠実にする。」と言うことです。今までの「基本なんてどうでもいい。」と言う思いが大きく変わりました。そのおかげで、難しいところもすぐに慣れました。だから「何かを行う時は、その中の基本をしっかり学ぶ」ということを今後の生活の中で生かしていきたいです。杖道の授業が終わってしまうので、僕は悲しいと思っています。ですが、また先生に会えると信じています。週二回、僕た

ちに教えに来てくださりありがとうございました。ございました。

犯罪防止教室・交通安全教室

小六 男子



僕は、インターネットを使っていたので色々知っていることもありましたが、インターネットで喧嘩になることもあったので、必要な時以外は使わないほうがいいと思いました。交通安全教室では、もっと周りを見て行動したり、自転車の運転をしようと思えました。それをしようと思った理由が二つあります。一つ目は、講師の先生方が一生懸命に話してくださったので、それで頑張ろうと思いました。二つ目は、まだ僕は気をつけているので事故にあったことがありません。でも講師の先生が言われたように、慣れたら気が抜けると言うのは本当なので、気をつけようと思いました。今回は、僕たちのためにお話をしに来てくださり、ありがとうございました。



もう一度考えよう

珠算クラブの活動状況
講師 河野 登代子先生

中2	準1級
中卒	2級
中3	2級
中3	4級
中3	6級
中1	9級

職員の異動について

【退職者】

中久保 総務課長

中 林 自立支援課長

【新 職】

山 根 総務課長

楠 自立支援課長

《ホームページ》

広島県のホームページの中に、「県立広島学園」のページがあります。支援者の方との交流や学園の行事の様子などを掲載しております。ぜひご覧ください。

(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/sisi/hirosimagakuen/>)